

## 7 / 20 校長講話

今日は一学期の最後です。皆さんはこの後、担任の先生からあゆみをいただきます。私は、全員のあゆみを見ました。感想は「みんな頑張ってよかったなあ」と思いました。

- ・国語科の音読大会で表現豊かに読み上げた子
- ・算数科で問題の解き方をみんなに分かりやすく説明した子
- ・運動会の踊りリーダーになって友達に優しく教えていた子
- ・黒板当番になって率先して黒板をきれいにしていた子
- ・行事の児童代表になって皆の前で堂々と言葉を述べた子
- ・常に友達の思いを考え、寄り添って行動していた子

など…あげれば限りがありません。

ぜひ、あゆみを通して自分が頑張った点と次に頑張る課題を明確にしてほしいと願っています。

さて、話は変わります。

いよいよ待ちに待った夏休みが明日から始まります。

校長先生からは、いつも皆さんに伝えている「自分を大切に 他の人を大切に」を夏休みも続けてほしいと思います。

まず、「自分を大切」について話します。

それは、「絶対に事故を起こさない」です。

交通事故はもちろんのこと、夏休みは、水の事故が増えます。また、花火などで火の事故もあるかもしれません。絶対に危険な行動や無理はしません。また、水や火の事故を防ぐために、大人と一緒に行動するようにしてください。

次に、「他の人も大切」について話します。

これは、「家のお手伝いをしっかりする」です。

食事を準備・片づけ、お風呂掃除、靴並べなど…お家の方と話して毎日お手伝いできるようにしてください。

最後に、新型コロナウイルスの感染が増えてきています。夏休み中も感染症対策をしっかり続けます。感染症対策をすることは「自分を大切に 他の人を大切に」に通じます。熱中症対策もとりつつ健康で有意義な日々を過ごしてください。